

# フィデリティ・ 世界割安 成長株投信

Aコース (為替ヘッジあり)

Bコース (為替ヘッジなし)

追加型投信 / 内外 / 株式

2020年2月



愛称 **テンバガー・ハンター**

# TENBAGGER HUNTER

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

## 野村証券

商号:野村証券株式会社 金融商品取引業者:関東財務局長(金商)第142号

加入協会:日本証券業協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会

一般社団法人金融先物取引業協会 / 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は

フィデリティ投信株式会社



金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第388号

加入協会:一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会

# フィデリティ・世界割安成長株投信 (愛称 テンバガー・ハンター) の魅力

- 1 約30年間で約43倍のリターン実績のある戦略による運用\*
- 2 成長力が高いにもかかわらず割安な投資先を選別し  
テンバガーを発掘
- 3 一貫した投資スタイルとグローバルな企業調査

\*当ファンドの投資対象である「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」と同様の運用担当者、投資哲学、運用戦略に基づき運用されている米国籍投資信託Fidelity® Low Priced-Stock Fund(フィデリティ・ロープライス・ストック・ファンド、以下、「参考ファンド」という場合があります。)の1989年12月27日(設定日)～2019年12月末、米ドルベースの実績です。日本では販売されておりません。参考情報として提供することのみを目的として掲載しており、「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」の運用実績ではありません。

※上記は過去の実績であり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。相場環境によっては上記のような運用ができない場合があります。

参考ファンド  
の運用実績

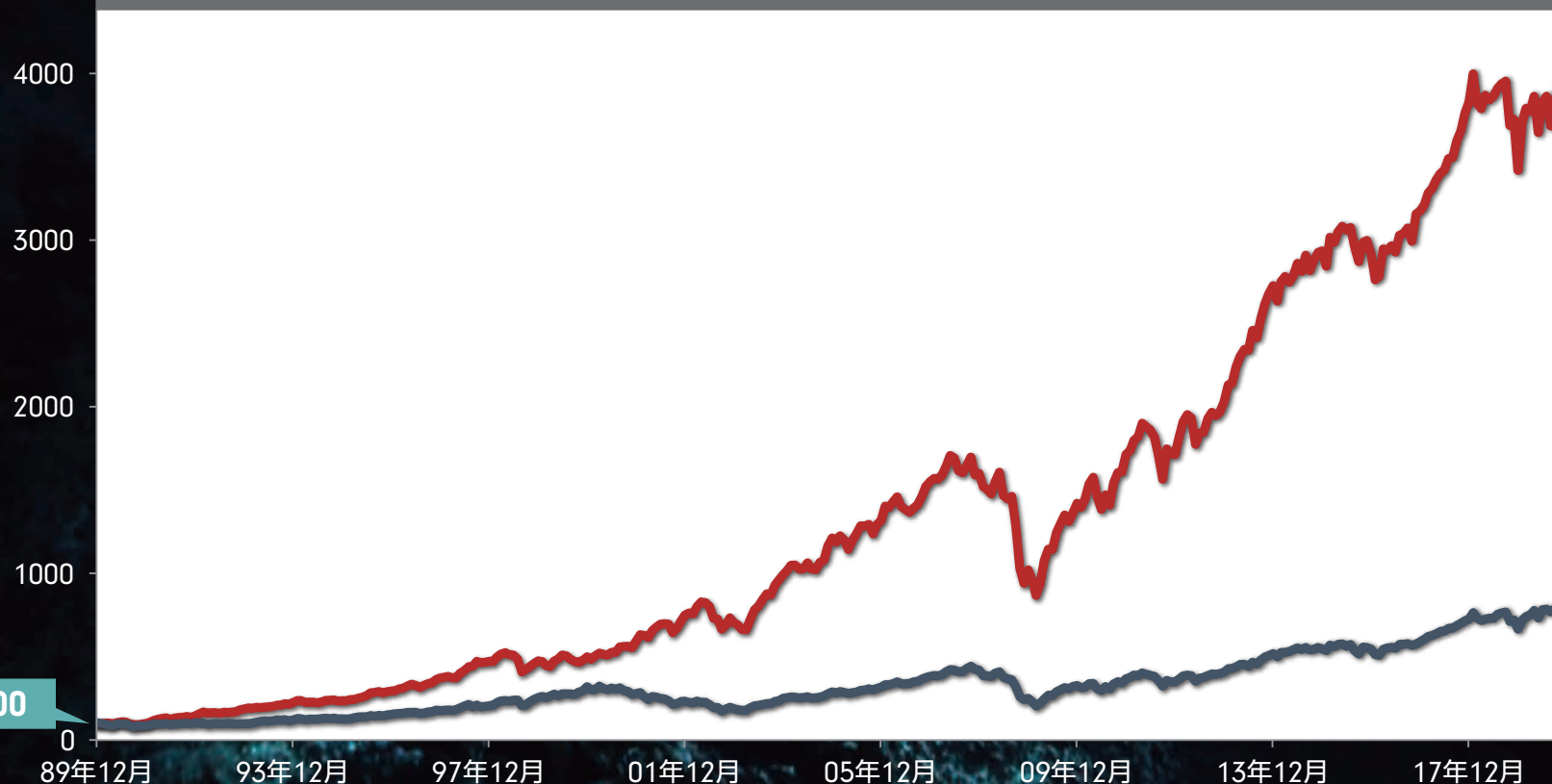
参考ファンドは約30年の運用で、約43倍のリターン実績\*  
グローバル株式を上回る運用実績となっています。

フィデリティ・  
ロープライス・  
ストック・ファンド\*

4,296

約43倍

「フィデリティ・ロープライス・ストック・ファンド」(参考ファンド)とグローバル株式の推移



グローバル株式

854

約9倍

(注) Morningstar、FMR Coよりフィデリティ投信作成。米ドルベース。期初を100として指数化。グローバル株式はMSCIワールド・インデックス。期間は設定日(1989年12月27日)~2019年12月末の月次データ。

\*当ファンドの投資対象である「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」と同様の運用担当者、投資哲学、運用戦略に基づき運用されている米国籍投資信託「フィデリティ・ロープライス・ストック・ファンド」の実績です。日本では販売されておりません。参考情報として提供することのみを目的として掲載しており、「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」の運用実績ではありません。

# テンバガーとは何か？

テンバガーとは株価が10倍になると期待される銘柄のことです。

元来は野球1試合で10塁打をあげることを意味する言葉で、フィデリティのポートフォリオ・マネージャーであるピーター・リンチが使い始めたと言われています。

## 成長

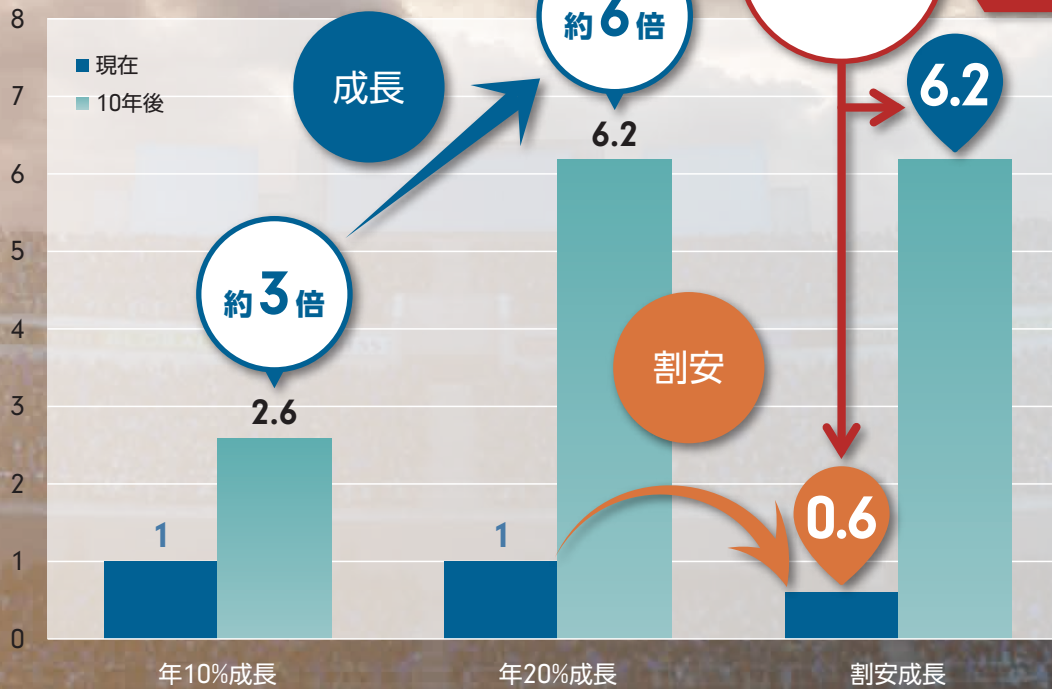
市場が予想している以上に成長する。



## 割安

市場が企業価値を過小評価している。

企業価値(株価)



テンバガー

例えば

市場は10%成長を予想しているが、フィデリティは20%成長を予想している場合。

例えば

市場が一過性の悪材料に反応し、40%下落した株価で投資した場合。

※上記はイメージであり、運用実績ではありません。テンバガーについてご理解いただくためのご参考として掲載しています。

テンバガーを発掘し投資する運用担当者をテンバガー・ハンターといます。元祖テンバガー・ハンターとして著名なピーター・リンチの愛弟子であり、現在にその匠の技を引き継ぐ直系こそ、当ファンドの運用担当者 ジョエル・ティリングハストです。

私の辞書によれば、ティリングハストは、歴史を通じて最も偉大かつ成功したストックピッカーの一人である。

ピーター・リンチ



フィデリティ・インベスメンツ  
運用担当者

**ジョエル・ティリングハスト**

1980年 ウェズリアン大学 B.A.  
1983年 ノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院 M.B.A  
1986年 フィデリティ・インベスメンツ  
以降、計4ファンドの運用に携わる

Morningstarより、“The Fund Manager of the Decade Finalists 2000-09”選出

約**38**年の  
運用調査経験



# テンバガーの条件(1)

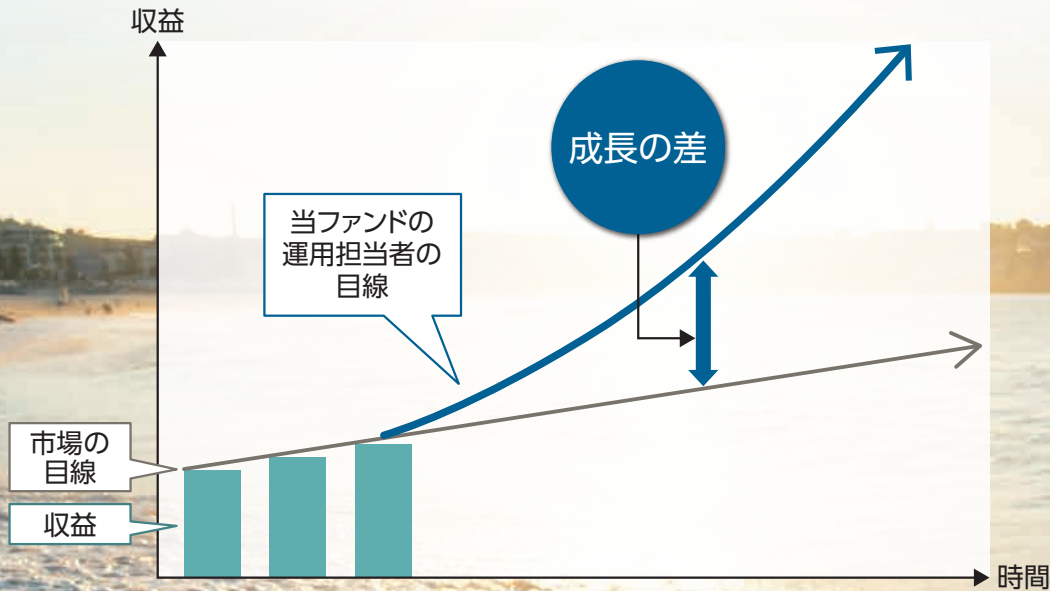
成長

## 市場の予想を上回る需要の拡大

- 新しい技術やサービスの長期的な拡大
- ニッチなビジネスの広がり

## 市場の予想を上回る競争力

- 高い競争力のある特別なサービスや製品
- 堅実な事業構造と競合を凌駕する経営戦略



※上記はイメージであり、運用実績ではありません。テンバガーについてご理解いただくためのご参考として掲載しています。 ※各企業コメント中の写真はイメージです。

※上記は過去の実績であり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。掲載されている個別の銘柄・企業名について、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨もしくはフィデリティの投資判断やファンドでの保有を示唆・保証するものではありません。

5 | 最終ページの「ご注意点」を必ずご確認ください。

## テンバガーの事例

### モンスター・ビバレッジ

- 栄養ドリンクを主軸とする飲料メーカー(米国)
- 味以上に健康面の効果に特化した商品戦略が予想以上に消費者に訴求
  - トラック運転手、深夜労働者、エンジニアなど手つかずの市場に浸透



### ユナイテッドヘルス・グループ

- 医療保険サービス(米国)
- 医師や病院の広範なネットワークを活かした顧客に対するワンストップサービス
  - 的確な健康管理データ分析で高い競争力



### アンシス

- 構造解析ソフトウェア(米国)
- 製品開発において、振動や気温、気圧等の使用環境を総合的に解析し、欠点を検証する需要が予想以上に拡大
  - 航空機関連をはじめ、医療機器の設計などにビジネスが拡大



### ワークマン

- 作業服関連用品を展開する専門小売(日本)
- ニッチな市場で高い機能性と手頃な価格を両立させて、需要を獲得
  - ファッション性も高めたアスレジャー商品など、一般衣料需要に対応した商品戦略



## テンバガーの条件(2)

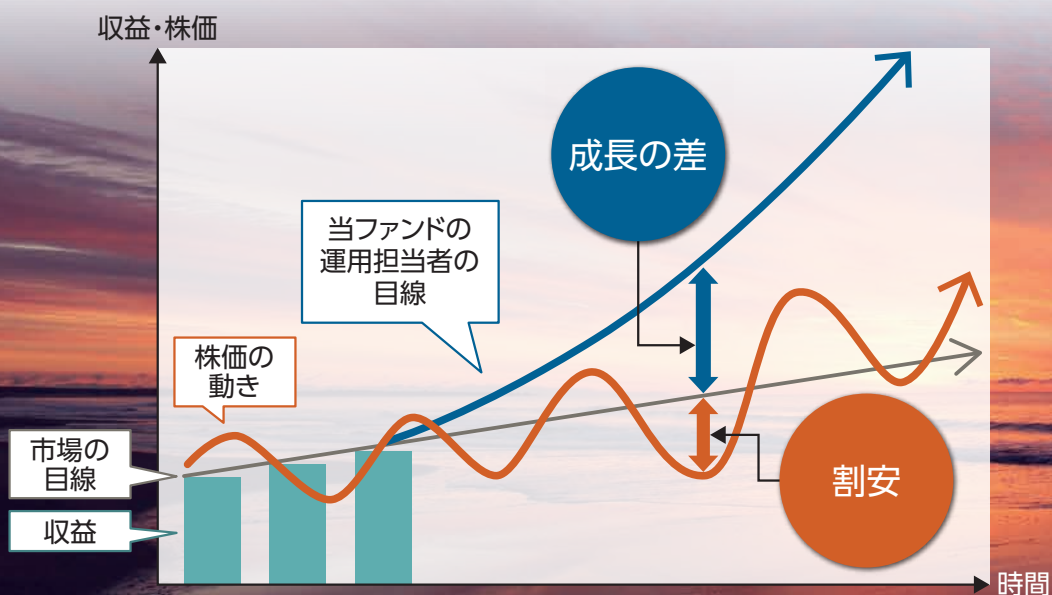
割安

### 市場が悪材料の影響を過大評価

- 市場の見方が短期的で、長期的な成長力を軽視
- 市場の視野が狭く、他の好材料を看過

### 市場が企業価値を評価できていない

- 注目されていないため、看過されている企業
- 調査不足で企業価値を過小評価



※上記はイメージであり、運用実績ではありません。テンバガーについてご理解いただくためのご参考として掲載しています。 ※各企業コメント中の写真はイメージです。

※上記は過去の実績であり、将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。掲載されている個別の銘柄・企業名について、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨もしくはフィデリティの投資判断やファンドでの保有を示唆・保証するものではありません。

6 | 最終ページの「ご注意点」を必ずご確認ください。

### テンバガーの事例

#### モンスター・ビバレッジ

栄養ドリンクを主軸とする飲料メーカー(米国)

- ニッチな領域のため、潜在力が正当に評価されなかった
- 健康重視という商品戦略の転換や競合大手に対する販売網の構築が看過された



#### ユナイテッドヘルス・グループ

医療保険サービス(米国)

- 米国の医療保険制度改革の影響を市場は過大に警戒した
- 規模と分散を活かした収益性や競争力が評価されていなかった



#### アンシス

構造解析ソフトウェア(米国)

- ニッチで専門的な領域で、市場からの注目度が低かった
- 顧客の製品開発にも参画し、収益の継続性が高いことが看過された



#### ワークマン

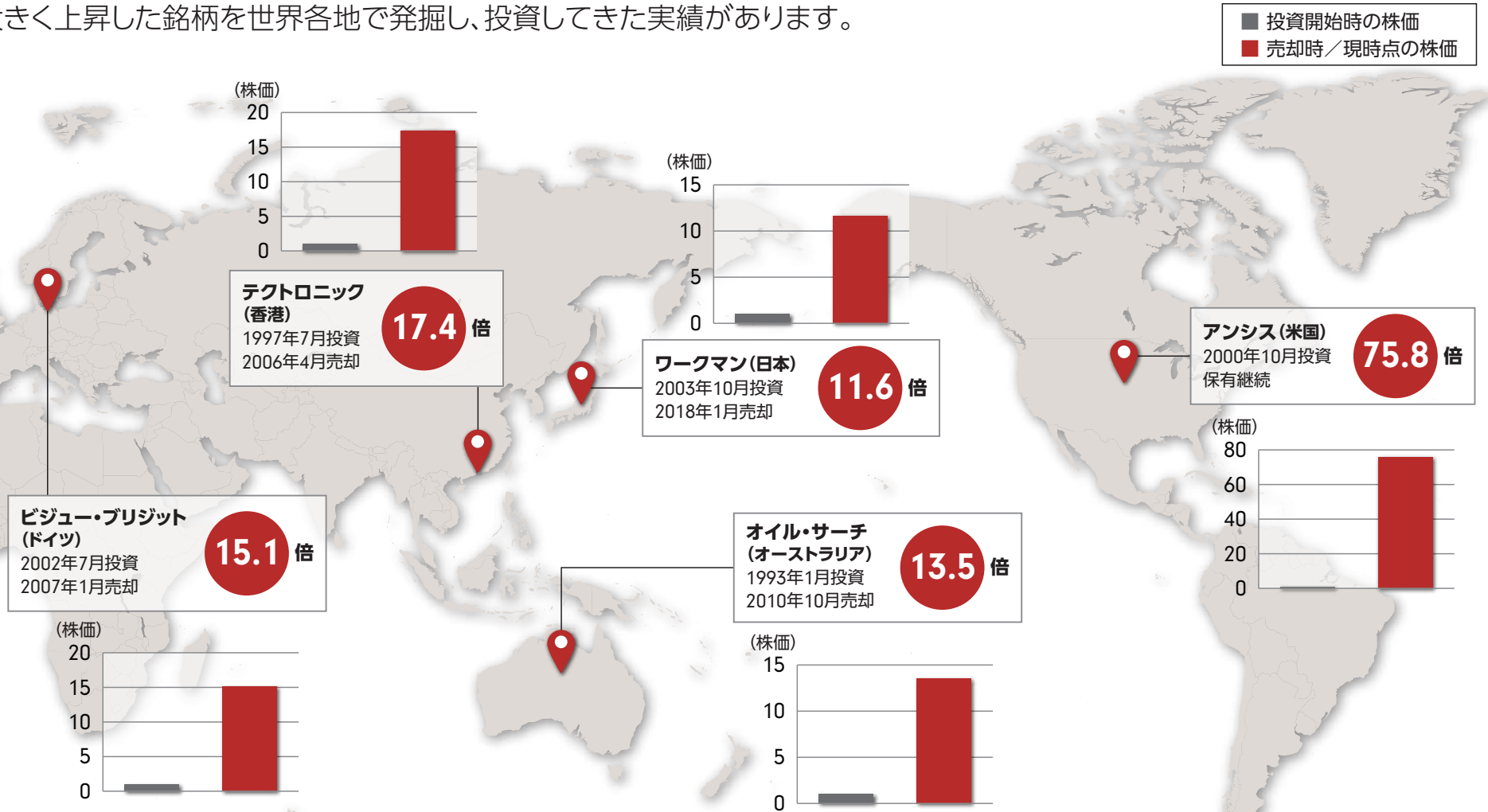
作業服関連用品を展開する専門小売(日本)

- ニッチな市場で、郊外を中心に展開しており、世界の市場から注目されていなかった
- 作業用品からの展開を市場は想定していなかった



# 世界で発掘したテンバガー

株価が大きく上昇した銘柄を世界各地で発掘し、投資してきた実績があります。



(注) FMR Coよりフィデリティ投信作成。グラフは投資開始時の株価を1として指数化。倍率は過去および現在保有の銘柄の保有期間リターンを現地通貨ベースで表示。投資月、売却月および保有期間トータルリターン(倍率)は1月、4月、7月、10月末の保有銘柄開示ベースで算出。実際の売買タイミングと異なる場合があります。地図中の位置は必ずしも正確な地点を示しているものではありません。

当ファンドの投資対象である「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」と同様の運用担当者、投資哲学、運用戦略に基づき運用されている米国籍投資信託「フィデリティ・ロープライス・ストック・ファンド」の実績です。日本では販売されておりません。参考情報として提供することのみを目的として掲載しており、「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」の運用実績ではありません。

※掲載されている個別の銘柄・企業名について、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨もしくはフィデリティの投資判断やファンドでの保有を示唆・保証するものではありません。



「コア銘柄」と「ニッチ銘柄」で、  
継続的に超過収益を狙える独自のポートフォリオの構築を目指します。

成長性や企業価値に対してより高い確信度と流動性のある銘柄を「コア銘柄」として集中投資します。  
一方、潜在成長力は高いが業務分野が専門的、企業規模が小さい等の「ニッチ銘柄」には分散投資し、幅広い投資機会を追求します。

コア銘柄

中核・主力銘柄

約50~100  
銘柄

- 高い流動性
- 高い確信度

ポートフォリオに  
**0.25%** 以上  
組み入れている銘柄  
ポートフォリオ中の構成比  
約**6~8割**

ニッチ銘柄

投資機会追求銘柄

約100~350  
銘柄

- 低い流動性
- 潜在力を評価

ポートフォリオに  
**0.25%** 未満  
組み入れている銘柄  
ポートフォリオ中の構成比  
約**2~4割**



※数値は当ファンドの特性についてご理解いただくための概算値です。相場環境によっては上記のような運用ができない場合があります。

# コア銘柄の事例：ユニテッドヘルス・グループ(米国)



## ユニテッドヘルス・グループ(米国)

トータルリターン  
約4.9倍

米国の医療保険サービス大手

### 投資のポイント

- ◆ 同社がカバーする医師や病院の広範なネットワークを活かした総合的顧客サービスの競争力。
- ◆ 的確な健康管理データ分析による競合優位性。
- ◆ 規模の経済が効く業界で、安定的にキャッシュフローを創出できる規模および事業構造を持つ。
- ◆ 一方、市場は米国の医療保険制度改革をネガティブにとらえ、株価は割安に。

(注)FMR Co.、FactSet、Refinitivなどよりフィデリティ投信作成。期間は2004年1月末～2019年12月末。現地通貨ベース。月次データ。但し、保有株数および保有期間トータルリターン(倍率)は1月、4月、7月、10月末の保有銘柄開示ベース。

※掲載されている個別の銘柄・企業名について、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨もしくはフィデリティの投資判断やファンドでの保有を示唆・保証するものではありません。

当ファンドの投資対象である「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」と同様の運用担当者、投資哲学、運用戦略に基づき運用されている米国籍投資信託「フィデリティ・ロープライス・ストック・ファンド」の実績です。日本では販売されておりません。参考情報として提供することのみを目的として掲載しており、「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」の運用実績ではありません。



# コア銘柄の事例：コスモス薬品(日本)



トータルリターン

**コスモス薬品(日本) 約13.6倍**

九州を中心にドラッグストアを展開

### 投資のポイント

- ◆ 世界の同業他社の中でも際立つ効率的な店舗運営でありながら、日本の地方銘柄であるため見過ごされ、割安に放置。
- ◆ 同社の売上高販管費率は世界的に見ても低く、ウォルマートも凌駕。
- ◆ 利益率の高いプライベートブランドを充実。
- ◆ 在庫回転率の高さも米国のドラッグストアをしのぐ水準。

(注)FMR Co. FactSet, Refinitivなどよりフィデリティ投信作成。期間は2007年6月末～2019年12月末。現地通貨ベース。月次データ。但し、保有株数および保有期間トータルリターン(倍率)は1月、4月、7月、10月末の保有銘柄開示ベース。

※掲載されている個別の銘柄・企業名について、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨もしくはフィデリティの投資判断やファンドでの保有を示唆・保証するものではありません。

当ファンドの投資対象である「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」と同様の運用担当者、投資哲学、運用戦略に基づき運用されている米国籍投資信託「フィデリティ・ロープライス・ストック・ファンド」の実績です。日本では販売されておりません。参考情報として提供することのみを目的として掲載しており、「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」の運用実績ではありません。

# ニッチ銘柄の事例：シンプロ・テクノロジー(台湾)



## シンプロ・テクノロジー(台湾)

リチウムイオン電池の製造販売

### 投資のポイント

- ◆ データセンターのバックアップバッテリーやeバイク(スポーツ電動アシスト自転車)向け需要が拡大。
- ◆ ニッチ分野の小型株ながら、高い品質で長期的な安定高成長が期待できる。
- ◆ アマゾンやマイクロソフトなどの大手データセンター向けで納入実績を積み上げ、またノートパソコン用バッテリーで高い評価を獲得するなど高い競争力を確立。
- ◆ 上記を背景とした健全な財務基盤と良好な資金収支。

(注)FMR Co. FactSet, Refinitivなどよりフィデリティ投信作成。期間は2002年1月末～2019年12月末。現地通貨ベース。月次データ。但し、保有株数は1月、4月、7月、10月末の保有銘柄開示ベース。  
※掲載されている個別の銘柄・企業名について、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨もしくはフィデリティの投資判断やファンドでの保有を示唆・保証するものではありません。

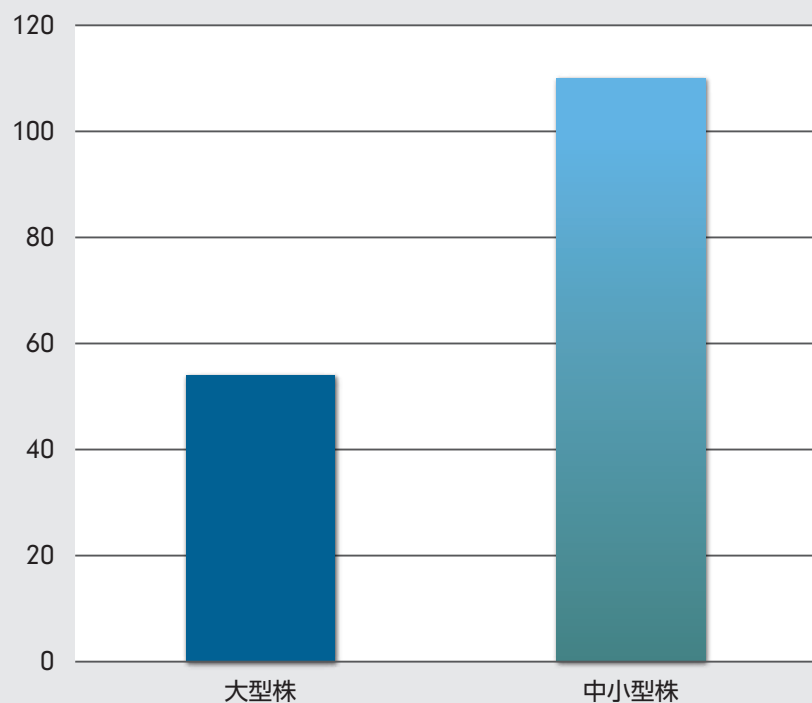
当ファンドの投資対象である「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」と同様の運用担当者、投資哲学、運用戦略に基づき運用されている米国籍投資信託「フィデリティ・ロープライス・ストック・ファンド」の実績です。日本では販売されておりません。参考情報として提供することのみを目的として掲載しており、「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」の運用実績ではありません。

# 中小型株に多いテンバガーの調査こそ フィデリティの強みが発揮されると期待されます。

大型株はもちろん、通常調査カバレッジが薄い中小型株でも幅広く徹底した調査分析を行い、テンバガーを発掘しています。

## 中小型株にテンバガーが多い

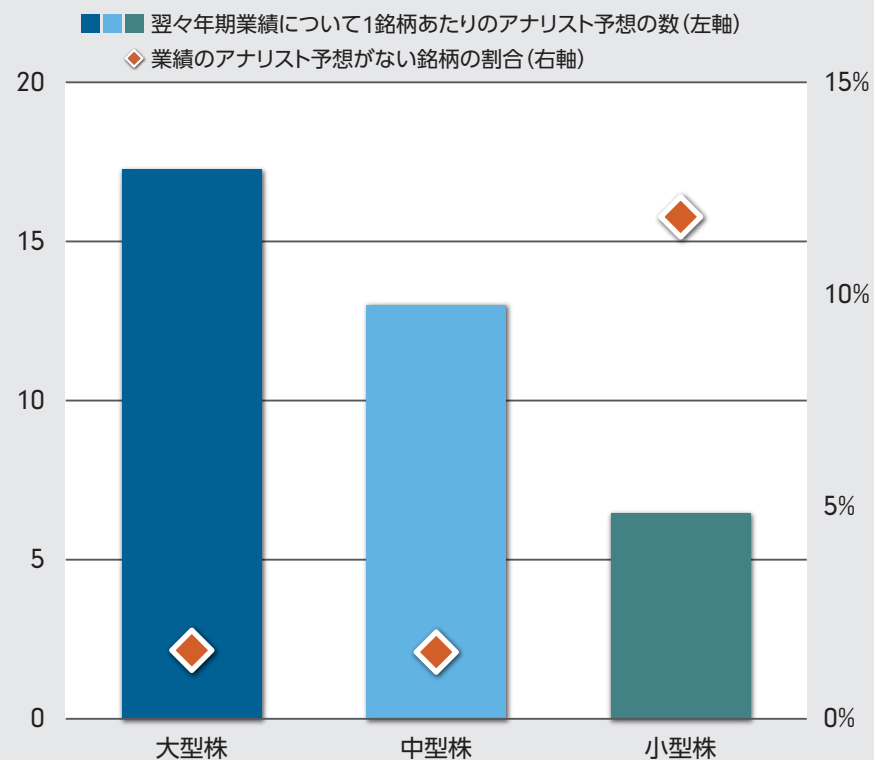
### 規模別テンバガー銘柄数



※1998年末時点のラッセル3000インデックス構成銘柄のうち、2018年末までの20年間の株価(配当込み)が10倍超となった164銘柄を表示。1998年末時点でラッセル1000インデックスに含まれる銘柄を大型株、ラッセル2000インデックスに含まれる銘柄を中小型株と分類。

## 市場では小型株に予想分析が少なく、 見過ごされやすい

### 規模別の調査分析

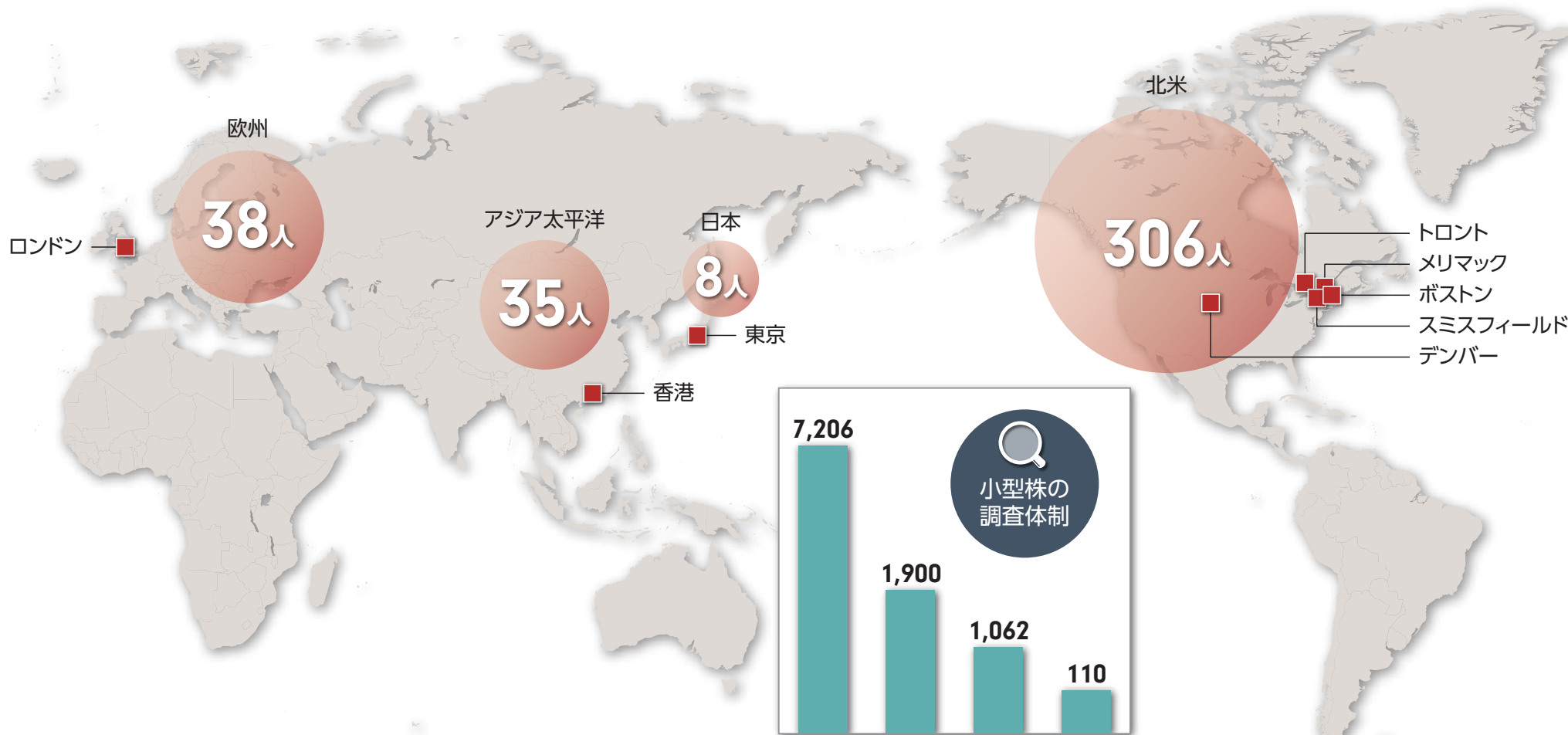


(注) FMR Coよりフィデリティ投信作成。2018年12月末時点。規模別はMSCI ACWIインデックスに基づく。

# フィデリティ独自のグローバルな運用調査

フィデリティには独自のグローバルな調査網があります。豊富な人材と調査網を活かし、徹底的なボトム・アップ・アプローチにより、世界中を丹念に調査して、テンバガーの発掘に注力します。

## 運用調査プロフェッショナルの人数と拠点所在地



(注)FMR Coよりフィデリティ投信作成。2019年9月末時点。

(注)FMR Coよりフィデリティ投信作成。2018年12月末時点の年次データ。50億米ドル以下の時価総額企業への調査体制。

# 当ファンドの運用プロセス



**対象企業**  
(世界的上場企業の内、流動性等を考慮して選別)

- **フィデリティのグローバル調査体制を活用し、幅広く銘柄を調査**  
(世界的上場企業数約4.8万社\*の内、約1万社が対象)



**投資機会の発掘**

- **投資先企業との面談、訪問調査を実施**



**ポートフォリオ構築**

- **事業の持続的な成長性・競争優位性・収益性と株価の割安度に注目して構築**



**ファンド**

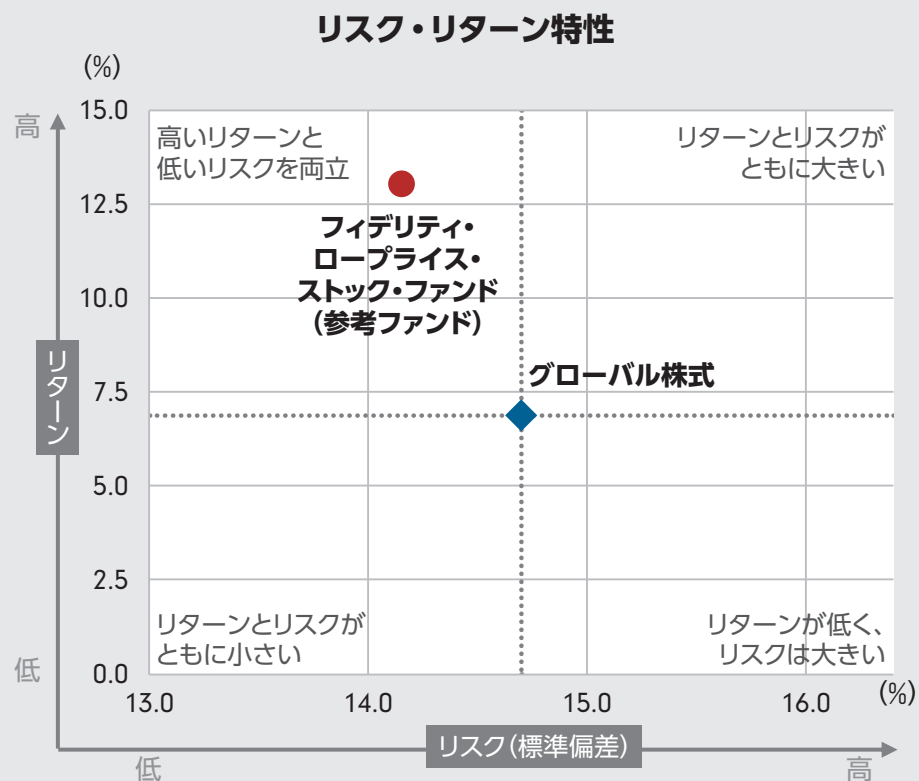
- **中小型銘柄も含めて幅広い銘柄に分散投資**  
(ファンドの想定保有銘柄 約200~450銘柄)

\*World Federation of Exchange HP 2019年末掲載。

※数値は概算値です。また予告なく変更される場合があります。相場環境によっては上記のような運用ができない場合があります。

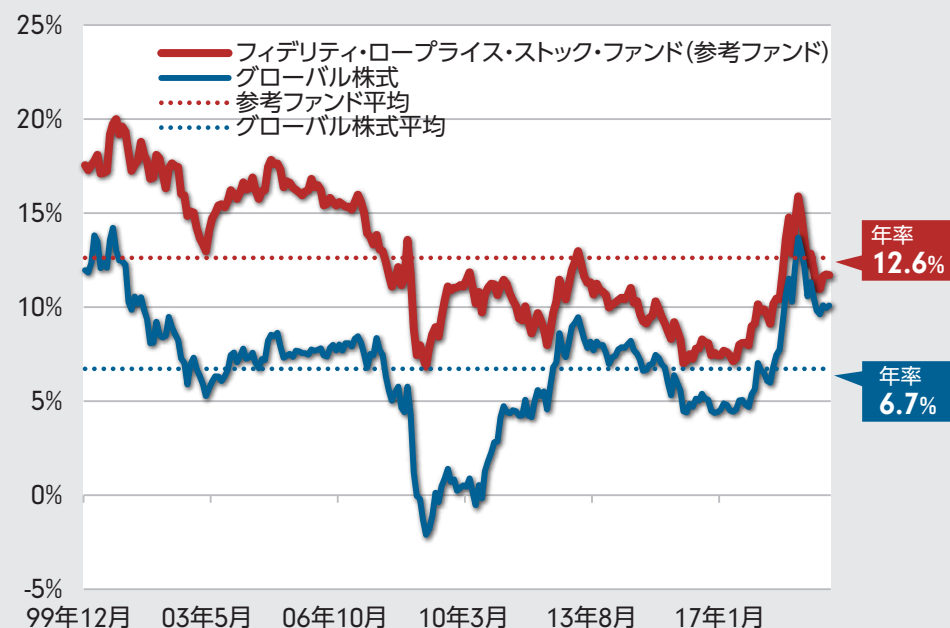
# 参考ファンドの特性 高いリターンと抑制されたリスクで長期的に安定したパフォーマンス

## 市場全体と比べて高いリターンと低いリスクを両立



## 長期的に安定したパフォーマンス

### 10年騰落率の推移 (ローリングリターン)



(注) FMR Co. Refinitivよりフィデリティ投信作成。計算期間は1989年12月末～2019年12月末。米ドルベース。グローバル株式はMSCIワールド・インデックス (税引前配当込み/米ドルベース)。右図は各時点までの10年間の騰落率を表示。

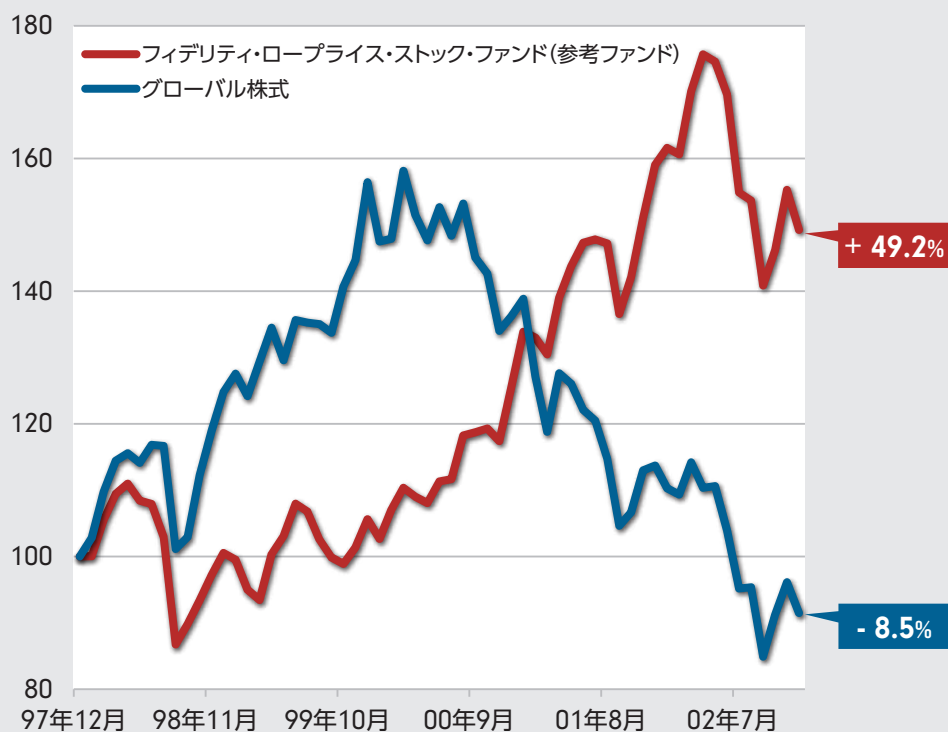
当ファンドの投資対象である「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」と同様の運用担当者、投資哲学、運用戦略に基づき運用されている米国籍投資信託「フィデリティ・ロープライス・ストック・ファンド」の実績です。日本では販売されておりません。参考情報として提供することのみを目的として掲載しており、「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」の運用実績ではありません。



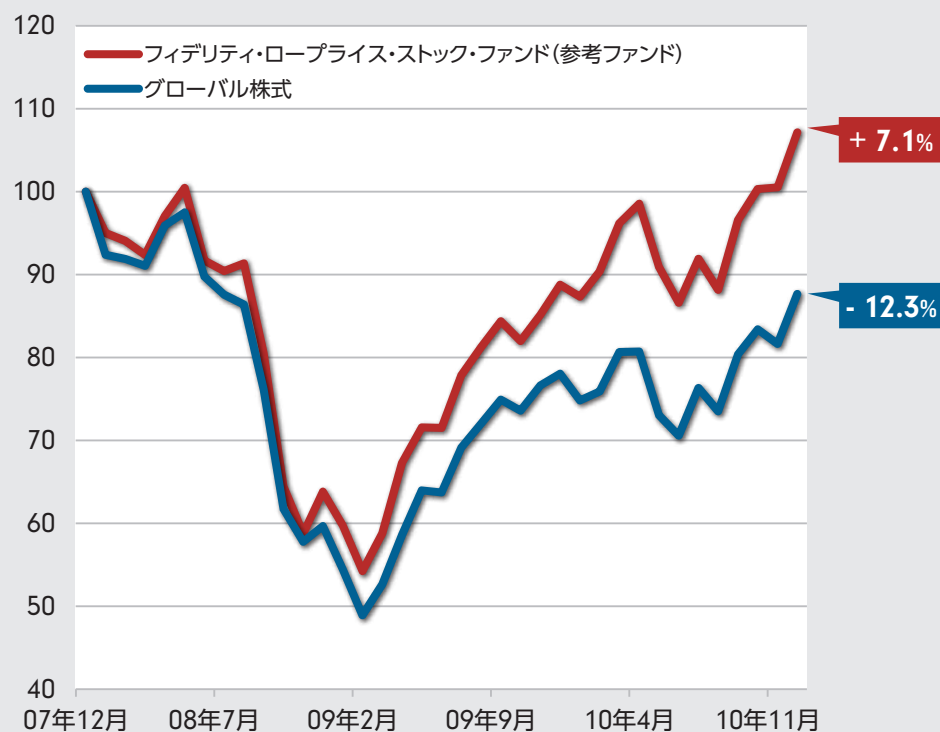
# 一貫した投資哲学に基づく銘柄選択で相場変動を乗り越えることを目指します。

ITバブル時の急騰時、バブル崩壊後の急落時を通じて参考ファンドは継続的に上昇。またリーマン・ショック時は株式市場全体から資金が流出するなか市場並みの下落となったものの、その後は回復しました。一貫した投資哲学に基づく銘柄選択が、ファンドのパフォーマンスを支えました。

参考ファンドと市場の動き  
①ITバブルの事例(1997年12月末～2002年12月末)



参考ファンドと市場の動き  
②リーマン・ショックの事例(2007年12月末～2010年12月末)

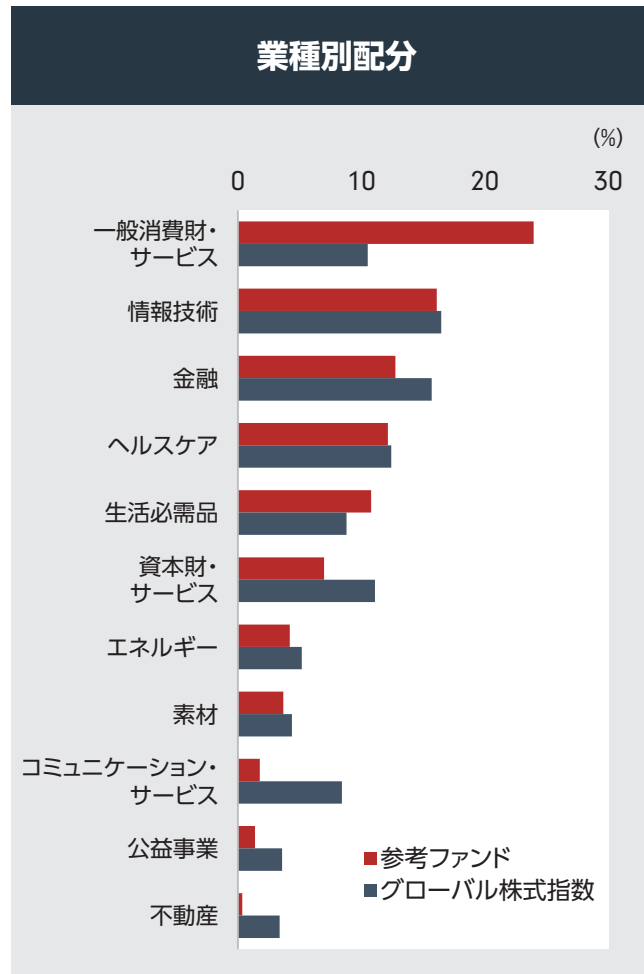
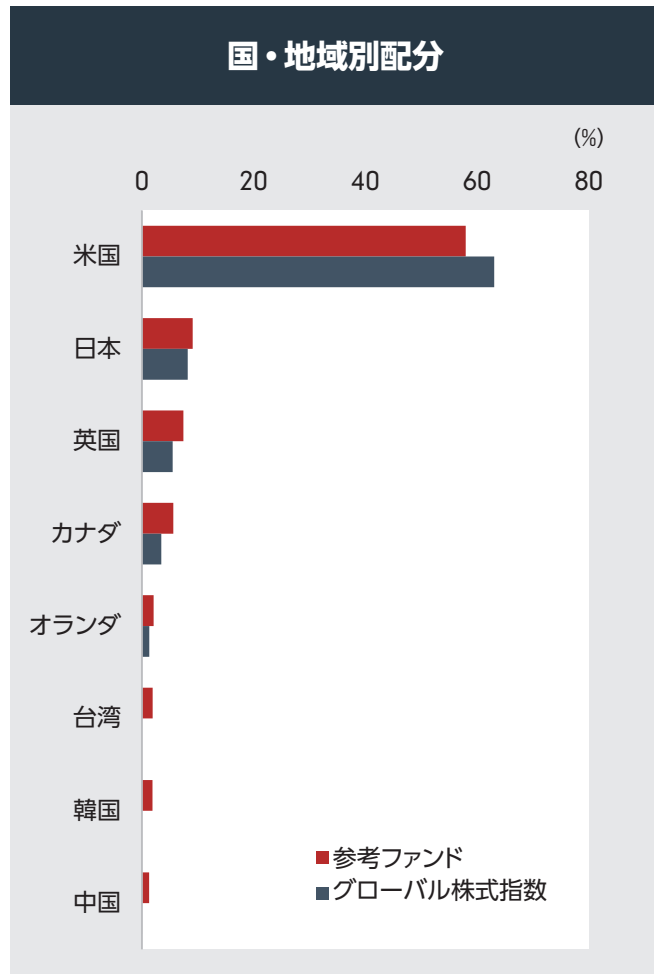


(注)FMR Co. Refinitivよりフィデリティ投信作成。米ドルベース。グローバル株式はMSCIワールド・インデックス(税引前配当込み)。期初を100として指数化。

当ファンドの投資対象である「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」と同様の運用担当者、投資哲学、運用戦略に基づき運用されている米国籍投資信託「フィデリティ・ロープライス・ストック・ファンド」の実績です。日本では販売されておりません。参考情報として提供することのみを目的として掲載しており、「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」の運用実績ではありません。

# 参考ファンドのポジション(1) 国・地域、業種配分とポートフォリオ特性

幅広い国・地域や業種から、有望な銘柄を発掘します。



### ポートフォリオ特性

	参考ファンド	グローバル株式指数
株価収益率(倍)	13.27	18.52
株価純資産倍率(倍)	1.68	2.47
自己資本利益率(過去5年・%)	12.14	12.16
配当利回り(%)	2.54	2.47
1銘柄当たり平均時価総額(10億米ドル)	28.74	171.82

(注)FMR Coよりフィデリティ投信作成。2019年9月末時点。グローバル株式指数はMSCIワールド・インデックス。

当ファンドの投資対象である「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」と同様の運用担当者、投資哲学、運用戦略に基づき運用されている米国籍投資信託「フィデリティ・ロープライス・ストック・ファンド」の実績です。日本では販売されておりません。参考情報として提供することのみを目的として掲載しており、「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」の運用実績ではありません。

## 参考ファンドのポジション(2) 組入上位銘柄

### 組入上位10銘柄の概要

銘柄	業種	特徴
ユニテッドヘルス・グループ	ヘルスケア	米国の医療保険サービス大手。優れた経営陣の下、規模のメリットを活かし、的確なデータ分析に基づいて最適なサービスを提供。安定した収益構造。
メトロ	生活必需品	カナダのケベック州とオンタリオ州を基盤に食品小売やドラッグストアを展開。コストの抑制に優れ、食品と薬品の売上構成のバランスが良く、合理的な買収によって着実に成長。
ロス・ストアーズ	一般消費財・サービス	米国のディスカウントストア。優れた経営により低中間所得者層をしっかりと捉え、売上と収益を安定的に成長。
シーゲート・テクノロジー	情報技術	ハードディスクドライブを製造する米国企業。電子データはクラウド等へ移行するとの脅威があるものの、ビッグデータ市場の成長期待は高く、堅実な収益性を備える。
ネクスト	一般消費財・サービス	英国を拠点とする衣類やアクセサリ等の小売。店舗とカタログ販売を融合してきた同社はオンラインを活用して着実に成長。
ベスト・バイ	一般消費財・サービス	米国やカナダ、メキシコで家電量販店を展開。他社で実績を上げた経営者の手腕による店舗とオンラインの融合が成果を上げて成長。
オートゾーン	一般消費財・サービス	米国で自動車部品や付属品を小売り。この業界は専門性や緊急性が求められるなか、必要な在庫の維持と商品知識を活かして堅実な成長。
メットライフ	金融	米国をはじめ、世界各地域で生命保険を提供。収益基盤は安定的で、配当や自社株買いなどの株主還元に注力。
バラット・デベロップメンツ	一般消費財・サービス	英国の住宅建築販売大手。堅調な英国の住宅市況の恩恵を享受。優秀な経営陣、健全な財務、積極的な株主還元を評価。
アンシス	情報技術	米国を拠点とし、構造解析ソフトウェアを開発提供。航空宇宙や電子産業機器、自動車等の製造開発におけるシミュレーションのソフトウェアにより設計開発の時間とコストを削減。顧客にとって極めて重要な役割を担うため、収益が継続的に成長。

(注)FMR Coよりフィデリティ投信作成。2019年9月末時点。

※掲載されている個別の銘柄・企業名について、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨もしくはフィデリティの投資判断やファンドでの保有を示唆・保証するものではありません。

当ファンドの投資対象である「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」と同様の運用担当者、投資哲学、運用戦略に基づき運用されている米国籍投資信託「フィデリティ・ロープライス・ストック・ファンド」の実績です。日本では販売されておりません。参考情報として提供することのみを目的として掲載しており、「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」の運用実績ではありません。



## ファンドの特色

- 1 フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。
- 2 企業の長期的な成長力と株価の割安度に着目し、企業の本源的価値を見極める運用を目指します。
- 3 個別銘柄選択にあたっては、世界の主要拠点のアナリストによる徹底的な企業分析や直接面談による調査を活かした「ボトム・アップ・アプローチ\*」により、魅力的な投資機会の発掘に注力します。  
\*ボトム・アップ・アプローチとは、綿密な個別企業調査活動を行うことにより、企業の将来の成長性や財務内容などファンダメンタルズを調査・分析し、その結果をもとに運用する手法です。
- 4 マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。
- 5 Aコース(為替ヘッジあり)は、実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ります。Bコース(為替ヘッジなし)は、実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行ないません。

- 6 お客様のニーズにお応えするために、為替ヘッジの有無の異なる2つのコースをご用意しました。

為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
Aコース	Bコース

※資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

※ファンドは「フィデリティ・世界割安成長株・マザーファンド」を通じて投資を行ないます。上記はファンドの主たる投資対象であるマザーファンドの特色および投資方針を含みます。



## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。

したがって、投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。

ファンドが有する主なリスク等(ファンドが主に投資を行なうマザーファンドが有するリスク等を含みます。)は以下の通りです。

### 主な変動要因

#### 価格変動リスク

基準価額は有価証券等の市場価格の動きを反映して変動します。有価証券等の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなる場合があります。

#### 為替変動リスク

Aコース(為替ヘッジあり)は為替ヘッジを行なうことで、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、為替ヘッジを行なう際には当該通貨と円の金利差相当分のヘッジコストがかかる場合があります。Bコース(為替ヘッジなし)は為替ヘッジを行わないため、外貨建の有価証券等に投資を行なう場合には、その有価証券等の表示通貨と日本円との間の為替変動の影響を受けます。

#### エマージング市場に関わるリスク

エマージング市場(新興諸国市場)への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券の価格変動が大きくなる場合があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

### その他の留意点

#### クーリング・オフ

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

#### デリバティブ(派生商品)に関する留意点

ファンドは、有価証券先物、各種スワップ、差金決済取引等のデリバティブ(派生商品)を用いることがあります。デリバティブの価格は市場動向などによって変動するため、基準価額の変動に影響を与えます。デリバティブが店頭取引の場合、取引相手の倒産などにより契約が履行されず損失を被る可能性があります。

#### 分配金に関する留意点

分配金は、預貯金の利息とは異なります。分配金の支払いは純資産から行なわれますので、分配金支払い後の純資産は減少することになり、基準価額が下落する要因となります。

分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の利子・配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。計算期間におけるファンドの運用実績は、期中の分配金支払い前の基準価額の推移および収益率によってご判断ください。

投資者のファンドの購入価額によっては分配金はその支払いの一部、または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさなかった場合も同様です。

# お申込みメモ

購入単位	<p>a.一般コース：1万口以上1口単位または1万円以上1円単位      b.自動けいぞく投資コース：1万口以上1口単位または1万円以上1円単位</p> <p>※購入後のコース変更はできません。 ※詳しくは販売会社へお問い合わせください。</p>
購入価額	<p>当初申込期間(2020年3月9日～2020年3月19日)：1口=1円 継続申込期間(2020年3月23日以降)：購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。</p>
購入代金	販売会社が定める期日までに、お申込みの販売会社にお支払いください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から、お申込みの販売会社にてお支払いします。
スイッチング	<p>スイッチングは、Aコース(為替ヘッジあり)とBコース(為替ヘッジなし)の間で行うことが可能です。 スイッチングに伴うご換金にあたっては、通常のご換金と同様に税金がかかります。</p>
申込締切時間	原則として、販売会社の営業日の午後3時までに、販売会社が受付けたものを、当日のお申込み受付分とします。
購入・換金申込不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークにおける銀行の休業日においては、スイッチングを含め申込みの受付は行ないません。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行なうため、1日1件10億円を超えるご換金はできません。また、大口のご換金には別途制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、及び既に受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消す場合があります。
信託期間	2020年3月23日(設定日)から2030年3月25日まで
繰上償還	各ファンドの受益権の残存口数が30億口を下回った場合等には、繰上償還となる場合があります。
決算日	<p>原則、毎年2月20日 ※決算日にあたる日が休業日となった場合、その翌営業日を決算日とします。 ※第1期の決算日は2021年2月22日とします。</p>
収益分配	<p>年1回の決算時に、収益分配方針に基づいて、分配を行ないません。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 自動けいぞく投資コースの場合、収益分配金は、税引き後無手数料で再投資されます。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>
課税関係	<p>課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度[NISA(ニーサ)、「ジュニアNISA」]の適用対象です。 配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 ※上記は2019年12月末日現在のもので、税法が改正された場合等には、内容が変更される場合があります。</p>

委託会社	フィデリティ投信株式会社	運用の委託先	FIAM LLC	受託会社	野村信託銀行株式会社	販売会社	野村證券株式会社
------	--------------	--------	----------	------	------------	------	----------

# ファンドの費用・税金

## 《ファンドの費用》

### 【投資者が直接的に負担する費用】

**購入時手数料** 購入金額(購入申込日の翌営業日の基準価額(当初申込期間は1万口当たり1万円)×購入口数)に以下の手数料率を乗じた額とします。

ご購入代金*	ご購入時手数料率
1億円未満	3.30% (税抜3.0%)
1億円以上5億円未満	1.65% (税抜1.5%)
5億円以上	0.55% (税抜0.5%)

\*購入代金=購入口数×基準価額+購入時手数料(税込)

※スイッチングはAコース(為替ヘッジあり)とBコース(為替ヘッジなし)の間で行なうことが可能です。なお、スイッチングによる購入は無手数料とします。

※「自動けいぞく投資コース」において収益分配金を再投資する場合は無手数料とします。

詳しくは野村証券窓口にお問い合わせください。

**換金時手数料** なし

**信託財産留保額** なし

### 【投資者が信託財産で間接的に負担する費用】

**運用管理費用(信託報酬)** ファンドの純資産総額に対し、年1.65%(税抜1.50%)の率を乗じた額が運用管理費用(信託報酬)として毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、ファンドの毎計算期の最初の6ヵ月終了日(当該日が休業日の場合は翌営業日)及び毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。

**その他費用・手数料** 組入る有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用等  
ファンドからその都度支払われます。ただし、運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を表示できません。

法定書類等の作成等に要する費用、監査費用等

ファンドの純資産総額に対して年率0.10%(税込)を上限とする額がファンドの計算期間を通じて毎日計上され、毎計算期の最初の6ヵ月終了日(当該日が休業日の場合は翌営業日)及び毎計算期末または信託終了のときに、ファンドから支払われます。

※当該手数料・費用等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 《税金》

- 税金は表に記載の時期に適用されます。
- 以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時 期	項 目	税 金
分配時	所得税及び 地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金(解約)時 及び償還時	所得税及び 地方税	譲渡所得として課税 換金(解約)時及び償還時の差益(譲渡益)に 対して20.315%

※少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が左記と異なる場合があります。

※左記は2019年12月末日現在のものです。税法が改正された場合等には、内容が変更される場合があります。

※法人の場合は左記とは異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。



## ご注意点

- 当資料はフィデリティ投信によって作成された最終投資家向けの投資信託商品販売用資料です。投資信託のお申込みに関しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。なお、当社は投資信託の販売について投資家の方の契約の相手方とはなりません。
- 投資信託は、預金または保険契約でないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。また、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合、証券会社と異なり、投資者保護基金に加入していません。
- 「フィデリティ・世界割安成長株投信 Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)」が投資を行なうマザーファンドは、主として国内外の株式を投資対象としていますが、その他の有価証券に投資することもあります。
- ファンドの基準価額は、組み入れた株式やその他の有価証券の値動き、為替相場の変動等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。また、組み入れた株式やその他の有価証券の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。すなわち、保有期間中もしくは売却時の投資信託の価額はご購入時の価額を下回ることもあり、これに伴うリスクはお客様ご自身のご負担となります。
- ご購入の際は投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取りのうえ内容をよくお読みください。
- 投資信託説明書(交付目論見書)については、販売会社またはフィデリティ投信までお問い合わせください。なお、当ファンドの販売会社につきましては以下のホームページ(<https://www.fidelity.co.jp/>)をご参照ください。
- 当資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値、運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 当資料にかかわる一切の権利は引用部分を除き当社に属し、いかなる目的であれ当資料の一部又は全部の無断での使用・複製は固くお断りいたします。

IM200120-5 CSIS200120-4 No.0267(2002)